



こどもクリニックニュース

NO. 101 平成20年5月1日発行

6月までの休診の予定

6月まで休診の予定はありません。

ゴールデンウィーク期間は、日曜・祝祭日以外は通常どおりに診療いたします。

院長の予定 (2008年6月まで)

5月	2日	(金)	3ヶ月健診	保健センター
	8日	(木)	BCG	保健センター
6月	3日	(火)	会議	市役所
	4日	(水)	BCG	保健センター
	18日	(水)	1才半健診	保健センター

これらの日は午前の受付を12:00前に締め切ることがあります。また午後の診療開始時間が多少遅れることがあります。

感染症の情報

引き続き麻疹が流行しています。

春休みの影響で、全国的には報告数が減少していますが、相変わらず神奈川県では多数の患者発生が認められています。東京都、千葉県、埼玉県も比較的麻疹患者が多い地域です。報告されている麻疹患者さんの年齢分布、これも引き続き10代・20代の患者さんが多いです。麻疹の流行は春先から初夏にかけてピークになるのが毎年の決まったパターンですので、もうしばらくは流行が続くものと推測されます。

麻疹には特効薬はありません。死亡率も高い病気です。ワクチンで予防することが唯一の、しかも最も効果的な対策です。1才になったらできるだけ早く、麻しん風しん(MR)混合ワクチンを接種しましょう。また今年度から中学生・高校生に対する公費の麻疹ワクチン接種が始まりましたので、その対象となっている方はできるだけ早く接種を受けることをお勧めいたします。

インフルエンザの患者さんは激減しています。またほとんどの感染症は、比較的少ない状況が続いています。当院を受診される患者さんの中では、溶連菌感染症と水痘の患者さんが多いです。

シロップの誤飲事故を減らそう！

めったにないことですが・・・ジュースのつもりで？ 小さなお子様がシロップの風邪薬を勝手に飲んでしまうことがあります。当院ではシロップを多用しますが、おそらく年に1回くらいはこのような事故の相談を受けているような印象を持っています(正確に数えているわけではありません)。

幸いなことに、これまでに相談を受けた方の中で健康上の被害を被った方は一人もいません。でも、トラブルを少しでも減らすために、水薬ビンのセーフティーキャップを採用しました。



写真左側のビンにかぶせてあるクリーム色のキャップです。閉じるときは普通に回すだけですが、開けるときに仕掛けがしてあります。単純に蓋を回すだけでは空回りしてしまい、おまけに「カラカラ」と音が出ます。開けるには、少し強く蓋を押さえつけながら回します。知恵とパワーのあるお子様には万全ではないかもしれませんが、従来のキャップよりは安全性が高まるものと期待しています。

ただし、シロップを処方するすべてのお子様がこのキャップを必要とするわけでもないでしょうから、薬局でお薬をお渡しする時にお尋ねして、希望される方だけにお渡しすることにします。これまで通りの白い蓋は付けてあります。ちなみに水薬ビン代と同様、無料で提供いたします。

右側のペンギン型のビンは解熱剤専用に使っていますが、赤いキャップに透明のリングが重なっています。これも簡単なセーフティーキャップです。

言うことを聞かないので、

大きな注射をしてください！！

こんな言葉を子供に言ったことはありませんか？
診察室でたまに耳にすることがあり、そのたびに少し悲しい気持ちになります。

私たちは、時々子供に注射をします。
将来重い病気にかからないように、ちょっとだけ痛い事をするのが予防接種です。また現在かかっている病気の原因を調べたり、より良い治療を見つけるために採血して検査をしますし、水分や薬を確実に体の中に入れるために点滴をすることもあります。でもそれは、その子どもが悪いことをしたからではなく、少しでも早く元気になって欲しいからです。

小さな子どもにしてみれば、針を刺される理由を理解することはできませんから、当然ながら泣き叫びます。中には「ごめんなさい！ごめんなさい！」と、泣きながらあやまる子供もいます。でも針を刺す私たちが心臓を痛めています。私たちのする注射は「しつけやお仕置き」ではないのです。おさな心に「医者や看護師は痛い注射をする恐ろしい人間だ・・・」などという意識を焼き付けて欲しくありません。

どうか皆様のご理解とご協力をお願いします。

とても悪いことをした子供は、親が自分の手でお尻をひっぱたいてください。どうしても他人の手を借りたときは「お巡りさんに逮捕してもらおう」というのはいかがでしょうか。お巡りさんも迷惑かもしれませんが・・・。

(上記の文章は以前、クリニックニュース7号に記載したものです。100号突破を機会に、過去のニュースを読み返しています。)



MR 混合ワクチン・・・3期・4期 (再掲)

平成20年度(今年の4月)から5年間の時限措置として、中学1年生と高校3年生に対してMRワクチンの公費接種が始まりました。

加須市では、中学1年生は各学校において「集団接種」で実施されます。現在の予定では、夏休み前までに終了するように計画されています。接種当日に体調不良の場合や私立中学校通学など、特殊な事情のある方に対しては「医療機関での個別接種」で実施されます。高校3年生(の年齢の方)は全員「医療機関での個別接種」です。各家庭に案内と予診票が送られてきますので、まずはかかりつけの医療機関へご相談ください。

近隣の市町村でもおおむね同じような内容になると思われま。ご質問などは各市町村の保健センターへお尋ねください。

最後に、この春に幼稚園や保育園の年長さん(の年齢)になった方は、4月1日より「MRワクチン2期」を受けることができます。公費(無料)で接種できるのは来年の3月31日までですが、現在麻疹が流行していることを考えれば、できるだけ早く接種されることをお勧めします。



スギとヒノキは終わりです

やっとスギとヒノキの花粉の飛散が終わり、個人的にもホッとしています。でも花粉症を引き起こすのはこの二つの花粉だけではありません。5月にはブナやシラカバの木の仲間も花を咲かせますし、道端の雑草もこれから満開のシーズンを迎えます。

ゴールデンウィークを過ぎても鼻水や鼻づまりがひどい方は要注意です。

子どもクリニックニュースの無料郵送サービスをしています！

郵送をご希望の方は、受付けでお申し込み下さい
当院のホームページ <http://www.tomonaga-kc.com>